説明・同意書

私は、患者　　様(または代諾者)に対して、子宮卵管造影法検査の必要性、危険性及び合併症等について、次のように説明いたしました。

検査の名称　子宮卵管造影法検査

説明の内容

1. 検査の目的

今回、あなたが受けられる子宮卵管造影法検査は、女性不妊症の原因の中でもっとも頻度の高い卵管および子宮の異常を調べる検査です。

診断の必要性のために造影剤という検査薬を使用します。造影剤や薬剤などにアレルギーがある方は、診察医師にお申し出ください。この検査は、あなたの病状を診断するために必要になります。

2. 検査予約について

検査を行う時期は、月経 8～11 日目です。(月経終了から排卵前までの時期)
月経開始後、電話で予約を取ってください。
検　査　日 : 火曜日 ・ 木曜日　13 時 30 分から行います。(1 日 2 名)
予約受付時間 : 平日 13 時 00 分～16 時 00 分
連　絡　先 : 女性診療科受付　072-804-0101(代表番号)　※女性診療科へ繋ぐようお伝えください。

3. 検査前の注意点

1) 月経終了後は、避妊をしてください。
2) 持参物品
   検査同意書(この用紙) ・ 紹介状(検査結果含む) ・ 基礎体温表 ・ 生理用ナプキン
3) 検査当日は朝食摂取後、昼食はせず来院してください。(水・お茶は飲んで良いです)
4) 基礎体温表・ナプキンを持参してください。
5) ゆったり目のスカートでお越しください。
6) 都合で来院出来ない時は、必ず連絡してください。
7) 食事は、朝食まで召し上がってください。それ以降は、何も召し上がらないでください。

4. 検査当日の流れ

1) 当日は、13 時までに来院し、病院 2 階にて初診受付を行ってください。
   初診受付後、病院 3 階の女性診療科受付へお声をおかけください。
2) 女性診療科受付前の血圧計で血圧測定をしてください。
3) 検査前に痛み止めの坐薬(喘息の方には使用できません)を挿入してから行います。看護師から痛み止めの坐薬を渡しますので、ご自身で入れていただきます。この時、必ず排尿を済ませてください。
4) 子宮内に細い管(太さ 2～3 ㎜程の柔らかいチューブ)を入れます。
5) チューブの先の風船を膨らませて子宮内から抜けないようにします。
6) チューブから造影剤を注入しレントゲン写真をとり子宮内や卵管の様子を観察します。個人差はありますが、多少の圧迫感や痛みを感じることがあります。
7) 撮影は、2 回行います。1 回目の撮影後、約 15 分間歩行していただき、その後 2 回目の撮影を行います。
8) 検査は 40 分ほど(撮影と撮影の間の休憩時間 15 分を含む)で終わります。
9) 撮影終了後、女性診療科受付前の血圧計で血圧測定をしてください。

5. 検査後の注意点

1) 感染予防のためにお薬が処方されますので確実にお飲みください。

2) 当日は浴槽に浸からず、シャワー浴にしてください。
3) まれに微熱が出ることがありますが、長く続き体調がおかしいときは連絡してください。
4) 検査当日からその後 2 日間は、性交渉をしないでください。

6. 検査の危険性とその対応

造影剤は、多くの患者さんに投与しており、安全性は確認されていますが、まれにこの検査薬の投与によって下記の症状が現れることがあります。

吐き気、気分不良、かゆみ、発疹、動悸、胸苦しさ、頭痛、熱感、血圧低下、検査数時間後の発熱

検査中または、検査後病院内で現れた症状につきましては、産婦人科のスタッフが対処いたします。帰宅されてから症状が現れた場合は、放置すると症状が重くなることがありますので産婦人科までご連絡ください。

なお、十分注意していても起こる合併症（偶発症）は全て説明しきれるものではなく、上記以外にも起こることがあります。

7. 治療を受けない場合、または代替可能な治療法

8. 患者さんの具体的な要望

9. 同意を撤回する場合

同意された後であっても、治療を始めるまでは撤回可能ですので女性診療科外来まで連絡をお願いします。

10. 連絡先

この治療について質問がある場合や治療を受けた後に緊急の事態が発生した場合には、下記まで連絡してください。

【連絡先】
住所:大阪府枚方市新町 2 丁目 3 番 1 号
病院:関西医科大学附属病院　女性診療科
電話:072－804－0101（代表）

女性診療科　医師　中尾 朋子　印

同席した医療スタッフ　職種　　氏名

説明日　令和　　年　　月　　日

関西医科大学附属病院 病院長　殿

私は、上記の内容の説明を受け、同意しました。なお、この説明・同意書の写しを受け取りました。

令和　　年　　月　　日

患者氏名

住　　所

親族など代諾者 （親権者、父母、配偶者、兄弟姉妹、保護義務者、法定代理人、その他　　）

代諾者氏名